

ドック健診センター受付

パナソニック健康保険組合側 1階

アクセス

地下鉄守口駅(2号出口)より徒歩10分
京阪電車守口市駅(東出口)より徒歩15分

本院の駐車場は、駐車台数に限りがあり、入庫するまでに時間がかかる場合がございます。予めご了承ください。

(なお、パナソニック従業員の海外健診・定期健診は公共交通機関のご利用が推奨されております。割引券の発行はできかねますのでご了承ください。)



無料シャトルバス

★…無料シャトルバス停留所

守口ルート

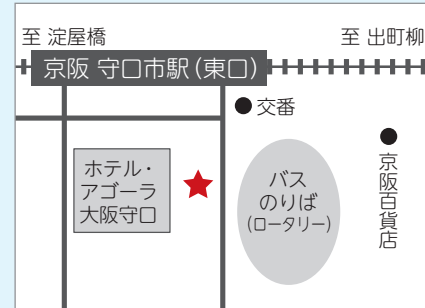
(平日：外来診療日)



時刻表	京阪 守口市駅 発	地下鉄 守口駅 発	松下記念病院 発
7時	— 20 40	— 23 43	— 30 50
8時~17時	00 20 40	03 23 43	10 30 50
18時	00 — —	03 — —	— — —

京阪守口市駅

東口 ホテルアゴラ大阪守口
玄関前の停留所



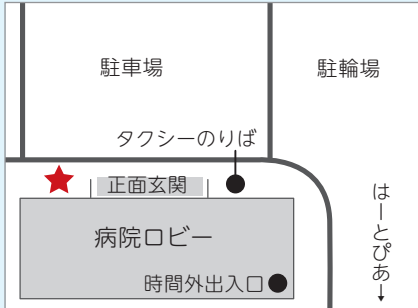
地下鉄 守口駅

地下鉄守口駅 ①番出口または
③番出口より(旧)守口警察横の停留所



松下記念病院

松下記念病院
正面玄関を出て左手の停留所



門真・大日ルート

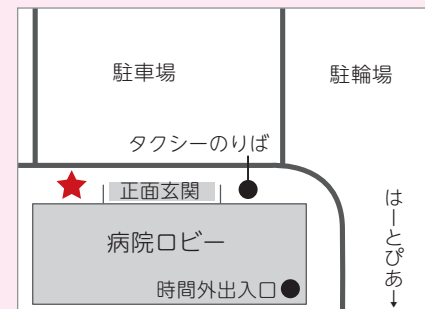
(平日：外来診療日)



時刻表	松下記念病院 発	京阪・モノレール門真市駅 発	地下鉄・モノレール大日駅 発
7時	—	25	40
8時~16時	05	25	40
17時	05	25	40

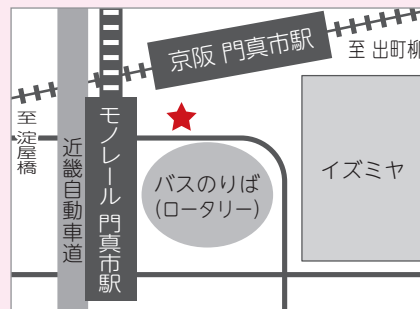
松下記念病院

松下記念病院
正面玄関を出て左手の停留所



京阪・モノレール門真市駅

門真市駅 ロータリー
イズミヤ側の停留所



地下鉄・モノレール大日駅

①番出口より ロータリー
ローソン前の停留所



※大日駅の次は松下記念病院となります



パナソニック健康保険組合

松下記念病院 ドック健診センター

健診受診のしおり

受診前に必ずご確認ください

check!

- 感染対策のお願い……………P1
- 健診キット封入物の確認・健診の注意事項……………P2
- 検体採取について……………P3
- 絶食のご案内・服薬について・健診当日のお持ち物……………P4
- 各検査の注意事項について……………P5

お問い合わせ

松下記念病院 ドック健診センター
0120-130-533
(平日8:30~16:45)

ドック健診センター
ホームページ



感染症対策にご協力お願い致します

1 健診中は必ずマスク着用にご協力ください。



- 2
- 体調がすぐれない
 - インフルエンザ・風邪症状がある
 - 感染性の眼疾患にかかっている
 - かさぶたになっていない帯状疱疹がある

その他の感染症などにかかっている又はその疑いがある方は健診をご遠慮いただきます。



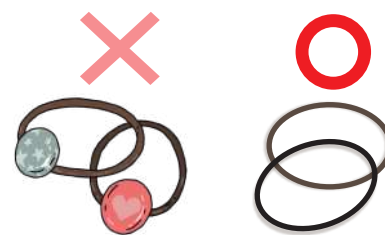
3 検査中は本やスマートフォン・眼鏡ケース等の手荷物を手提げ袋にお入れください。

お手荷物用の手提げ袋はご用意しております。

検査中、眼鏡を外して頂く場合はご自身の眼鏡ケースをご利用ください。(健診フロア内に雑誌等は置いておりません。)



4 長い髪は、飾りや金属の付いていないゴムで束ねてください。



check! 健診キット封入物の確認

- 「健診のご案内」用紙及び問診票に記載されている、個人情報内容に間違いがない。
[氏名(漢字)・フリガナ・生年月日など相違や変更があれば、お電話にてお早めにご連絡ください。当日にお申し出いただくと変更手続きにお時間を要する場合があります。]
- 「感染症に関する事前確認兼同意書」
事前にご確認いただき、健診当日の体調や状況をご記入ください。
- 「採取検体」欄に記載の、各検査キット(尿・便・喀痰・便虫卵など)
(次ページに記載している採取方法をご確認の上、健診当日お持ちください。)
- オプション検査一覧表 1枚(封入されないコースもございます。)
ご希望の検査がありましたらお電話で事前にお申込みください。
当日追加できる検査もございますが、枠に限りがございます。予めご了承ください。

胃カメラ検査を追加された方

- 「上部消化管内視鏡検査同意書/説明書」
必ず事前に説明書をお読みいただき、同意書にご署名の上、健診当日お持ちください。

脳ドックを追加された方

- 「MRI 検査同意書」
必ず事前に確認していただき、ご署名の上、健診当日お持ちください。

健診の注意事項

健診日の変更やキャンセルは
わかり次第ご連絡をお願い致します。

各種診察や検査の担当スタッフ等のご要望がございましたら、事前にご連絡ください。但し、当日の勤務の都合上、ご対応できない場合もございますのでご了承ください。

80歳以上の方

医学的な観点から胃部レントゲン検査(バリウム検査)をご遠慮いただいております。上部消化管検査をご希望の方はオプション検査で胃カメラを選択してください。80歳以上の方に限り、ご希望されない方は検査代をお引きさせていただきます。

女性の方

妊娠中及び妊娠の可能性のある方
PET検査を含むX線検査・脳ドック・婦人科検診・胃内視鏡検査・呼吸機能検査を受けることができません。

コース内の一部検査をキャンセルされても料金の変更はありません。

授乳中の方

胃部レントゲン(バリウム)の検査後に服用する下剤が乳汁中へ移行される可能性が否定できません。健診項目にある方は健診当日、看護師にご相談ください。マンモグラフィーの検査は受けることができません。

妊娠中及び授乳中の方

乳房超音波検査の精度が落ちることをご了承ください。

生理中の方

婦人科検診・便潜血検査を受けることができません。後日、婦人科検診のみ検査することも可能です。便潜血検査は後日送付での検査も可能です。どちらも当日お申し出ください。

松下記念病院 ドック健診センター 0120-130-533

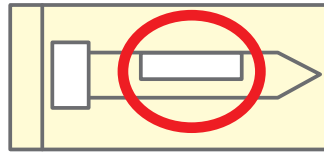
当日、朝8:30より前にご連絡いただく際は、病院代表 06-6992-1231 へお電話ください。

検体採取について

各種、検体の採取は下記の方法で行ってください。

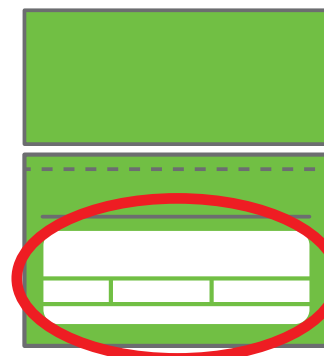
検尿検査

- **必ず健診当日、朝一番の尿（中間尿）**を採取してください。
- 同封のシールに氏名・採取日を記入し、添付してください。
- 生理中の方もご持参ください。



検便検査（便潜血検査）

- 採便方法は検査キットに同梱されている別紙をご参照ください。
- **2本採取の場合、同じ便では正確な検査ができませんので、時間を空けるか、二日に分けて採取してください。**
- 提出用袋に氏名、採便日を記入してください。
- 生理中は採取しないでください。後日送付も可能です。健診当日にお申し出ください。



下記要領で採取してください

室温保存：健診2日以内

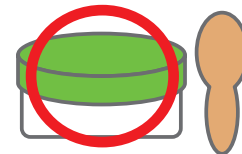
(例) 6月5日が健診日の場合 6月3日～5日のうちに採取

冷蔵保存：健診4日以内

(例) 6月5日が健診日の場合 6月1日～5日のうちに採取

便虫卵検査（海外帰国後健診者のみ）

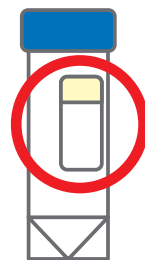
- **なるべく当日の朝、小指頭程度の便**を採取してください。
- 前日の夜に採取される場合は、親指頭程度の便を採取してください。
- 下痢をされている場合は検査できません。
- 検便容器に必ず採取年月日、氏名を記入し、きっちり閉めてお持ちください。
- 後日の提出も可能です（郵送不可）。健診当日にお申し出ください。



喀痰検査（肺セット）

採取方法は別紙をご参照ください。

- **健診日前1週間以内の3日分の痰**を採取してください。1日分からでも検査はできますが、結果の精度に影響があります。
- スピッツ側面に名前と採取日を記入してください。
- 後日の提出も可能です（郵送不可）。健診当日にお申し出ください。



絶食のご案内

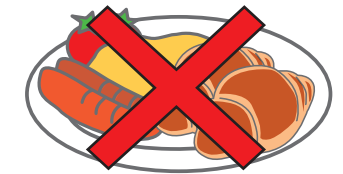
午前健診

検査項目に採血検査のある方は、前日の夕食は軽めに摂っていただき、

21時以降、健診終了までは絶飲・絶食・禁煙です。

ただし**健診当日は午前6時まで** コップ1杯程度の水はお飲みいただいて結構です。

※胃の検査を受診されない方も同様です。



午後健診

検査項目に採血検査のある方は、**当日朝7時まで**に消化の良い朝食を

摂っていただき、**健診終了までは絶飲・絶食・禁煙です。**

ただし**受付2時間前まで** コップ1杯程度の水はお飲みいただいて結構です。

※胃の検査を受診されない方も同様です。

朝食の例…何もつけていないトースト1枚（6枚切り）又は白米お茶碗1杯（汁物・漬物等なし）
砂糖・ミルクなしの飲み物。

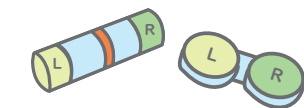
服薬について

- **糖尿病のお薬は健診当日は原則服用しないでください。**糖尿病治療中の方は主治医に確認していただき指示に従ってください。
- てんかん・脳・心臓疾患・高血圧のお薬は**主治医とご相談の上、健診当日午前6時まで**に服用してください。
- 病院から処方されているお薬がある方は、お薬手帳をご持参ください。



健診当日のお持ち物

- 「**感染症に関する事前確認兼同意書**」
健診当日の体調や状況をご記入いただき、ご持参ください。
- 「**健診のご案内**」の「**当日のお持ちいただくもの**」の欄をご確認ください。
- 眼底眼圧検査がある方は、ハードコンタクトレンズを装着したまま検査をすることができません。コンタクトケースをご持参ください。
- 眼鏡をお掛けの方は、眼鏡ケースをご持参ください。



各検査の注意事項について

採血検査

十分な知識に基づいた上で安全性の高い手技で採血を行いますが、ごく稀に合併症が起こる場合がございます。

- 神経損傷** ビリッとした強い痛み、手指のしびれ **アレルギー** かゆみ、発疹等
止血困難・内出血 穿刺部の腫れ **血管迷走神経反射** めまい、気分不良、意識喪失

これらの合併症が起きた場合には、すぐにスタッフへお申し出ください。
(合併症に対する検査や治療は、原則、保険診療となります。)
血液検査や合併症についてご不明な点がございましたら、医師・看護師までお尋ねください。

胃部レントゲン検査(バリウム検査) X線

バリウムを服用して行います。
ごくまれにアレルギーやショック症状、消化管穿孔などの偶発症が起こることがあります。
下記に当てはまる方は検査時に偶発症のリスクがあるため、検査をお受けいただけません。
当日にキャンセルしていただくことがあります。

- 80歳以上の方
- 腹部手術後1年以内の方
- 検査当日、収縮期血圧180mmHgまたは拡張期血圧110mmHg以上の方
- 過去1年以内に心筋梗塞や脳梗塞をされた方
- 過去2か月以内に大腸ポリープを切除された方
- 潰瘍性大腸炎・クローン病の治療中の方

過去に胃部レントゲン検査を受け、下記症状などのアレルギー症状やショック症状がでた事がある方は、必ず当日検査前に申し出てください。

(じんましん・気分が悪い・顔が青白くなる・手足が冷たくなる・喉がつまる・息苦しい・息がしにくい等)

入れ歯安定剤を使用されている方は、健診の2日程前から入れ歯の使用に差し支えない程度に少量塗布してください。(まれに画像撮影に影響することがあります。)

※検査後、数日たっても排便がない場合や、腹部痛、嘔気、腹部膨満感などの症状が現れた場合は、**すぐに当院または最寄りの医療機関を受診してください。(保険診療となります)**

超音波検査(腹部・頸動脈・乳房)

検査の手技上、検査担当者の体や装置の一部が受診者様に接することがあります。
検査中、お気づきの点がございましたら検査担当者に遠慮なくお声掛けください。

動脈硬化検査(血圧脈波)

深部静脈血栓症(エコノミークラス症候群)がある方、乳がんの治療を受けた方、心房細動をお持ちの方、過去に足の血管治療を受けた方(下肢静脈瘤除く)、人工透析をしていて腕にシャントがある方はお受けできません。

マンモグラフィー X線

ペースメーカーを装着されている方、豊胸手術後の方は検査を受けることができません。

骨密度検査【DEXA法】 X線

腰椎・両股関節に金属のプレート挿入がある方は検査を受けることができません。



体組成検査

ペースメーカーを装着されている方は、検査を受けることができません。

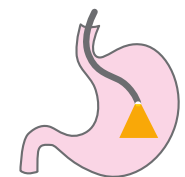
上部消化管内視鏡検査(胃カメラ)

- ・当センターでは鎮静剤を使用しない内視鏡検査は行っておりません。
- ・別紙「上部消化管内視鏡検査同意書」を必ずお読みください。
- ・検査中に偶発症のリスクがあるため、下記に当てはまる方は検査をお受けいただけません。
予約時にお申し込みいただいた場合も、当日キャンセルしていただくことがあります。

- 検査当日、収縮期血圧180mmHgまたは拡張期血圧110mmHg以上の方
- 過去6ヶ月以内に腹部や心臓手術、脳梗塞をされた方

※血液をサラサラにする薬をお飲みの方へ

- ・薬は休薬しないでください。血栓症の症状(心筋梗塞や脳梗塞など)が起こる危険があります。
- ・経鼻からの検査はお申し込みいただけません。
- ・組織を採取する検査(生検)は出血が止まりにくい可能性があるため、当センターでは内視鏡観察のみ行います。
生検が必要な病変が認められた場合は、医療施設にご紹介いたします。



脳ドック(脳MRI/MRA)

- ・ペースメーカー等、体内に精密機械を装着されている方は検査を受けることができません。
- ・必ず別紙「MRI検査同意書」をご確認いただき、ご不明な点がございましたら、**事前にご連絡ください。**
- ・受付時間に遅れますと、検査をお受けいただけない場合もございますのでご了承ください。
- ・検査前にコンタクトレンズ、補聴器、入れ歯、時計、指輪などのアクセサリー、ヘアピン、エレキバン、湿布などを外していただきます。
- ・金属粉を含むような化粧品はお控えください
- (マスカラ・アイライン・つけまつげ・ジェルネイル(手・足)は落としていただきます)
- ・白髪染めや毛染め直後の方は、場合によっては検査を中止することがあります。
- ・狭い空間で検査します。閉所恐怖症の方は事前にお申し出ください。

PET/CT検査 X線

- ・ペースメーカーを装着されている方は、検査を受けることができません。
- ・糖尿病で服薬されている方は、検査に影響が出る場合がありますので、主治医にご相談ください。
- ・狭いトンネルの様な空間で撮像します。閉所恐怖症の方は事前にお申し出ください。

